

## 薬局を活用した健康情報発信モデル事業

府民の健康を維持・増進するため、地域の実情に応じたモデル事業を実施し、  
薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点づくりを推進する。

### 【背景】

府の平均寿命は、年々延伸しているが、男性**79.06**年（全国第**39**位）、女性**85.90**年（第**42**位）であり、健康寿命は、男性**69.39**年（第**44**位）、女性**72.55**年（第**45**位）であり、全国と比較すると短くなっている。

※健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

### 【目的】

府民の健康寿命の延伸を図るため、予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくりとして、薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点づくりを推進する。

### 【課題】

- ・薬局・薬剤師が府民の健康管理をサポートするための対応方法（情報提供の内容や提供方法等）が決まっていない。
- ・薬局・薬剤師が入手する情報にバラつきがある。

### 【モデル事業】

健（検）診受診率の向上、疾病の早期発見や重症化予防を図るため、次のモデル事業を実施する。

- ・薬局・薬剤師が府民の健康管理をサポートするための方法等を検討（WGの開催）
- ・薬局が一律に情報を収集し、提供できる体制を検討（メール配信システムの導入、アンケートの実施 等）

→ 実施地域：豊中市薬剤師会、府内各支部（2薬局）

